

## 大阪PCB廃棄物処理事業だより (No.19)

### ◎ PCB廃棄物の受入状況について

PCB廃棄物の受入状況は、平成18年10月から平成21年9月末現在でトランス類が844台、コンデンサ類は14,708台、PCB油が200缶です。大阪市内保管中のPCB廃棄物に対しては、トランス類が約53%、コンデンサ類が約82%を受入れました(対早期登録等データ比)。

### ◎ 大阪市PCB廃棄物処理事業監視委員会の開催について

9月8日、此花会館において、第14回大阪市PCB廃棄物処理事業監視委員会(大阪市主催、委員長：福永勲 元大阪人間科学大学教授)が開催されました。

大阪市からは「環境モニタリング調査結果」について説明があり、弊社からは「大阪PCB廃棄物処理事業の操業状況について」説明を行いました。

平成21年度第1回の排出源モニタリングの結果は概ね良好でしたが、アセトアルデヒドの排気濃度が、自主管理目標値0.1ppmに対して4.1ppmと超過しました。現在原因(活性炭性能等)を調査継続中ですが、当日委員から伺ったご意見と大阪市からの指摘等を踏まえて対策を実施してまいります。



なお過去に自主管理目標値を超過したベンゼンと塩化水素について、目標値超過による環境影響を把握するため、ベンゼン排出濃度を50mg/m<sup>3</sup>N、塩化水素排出濃度を250ppm(いずれも他事業所の目標値)とした場合の環境中予測濃度を推計した結果、環境基準等を大幅に下回ると予想されることを報告しました。

また、6月に西棟1階の小型解体室においてコンデンサの穴開け時に右手人さし指を約3cm切創した労働災害1件を報告しました。各委員から、各般にわたり貴重なご意見をいただくと共に、最後に委員長から「今後とも安全・安心を第一と考えて処理をするように」との訓辞をいただきました。

### ◎ PCB廃棄物処理事業検討委員会大阪事業部会の開催について

9月29日、PCB廃棄物処理事業検討委員会大阪事業部会(JESCO主催、主査：酒井伸一 京都大学環境保全センター教授)をホテルグランヴィア大阪にて開催しました。今回の事業部会においては、「大阪PCB廃棄物処理施設の操業状況について」及び「タール・腐食対策調査業務」について報告しました。

各委員の方々から専門的・技術的な貴重なご意見をいただきました。弊社としては、これら事業部会及び監視委員会の意見を生かして今後とも処理施設の安全・確実な処理を実現してまいります。

### ◎ 環境報告書2009の発行について

JESCOは2006年9月の初刊以来4回目の環境報告書を発刊しました。事業活動に関する環境配慮への取り組みを積極的に公開し、皆様との円滑なコミュニケーションにつなげることを目的としています。内容については、弊社ホームページ(裏面参照)または、当事業所情報公開ルームでご覧いただけます。

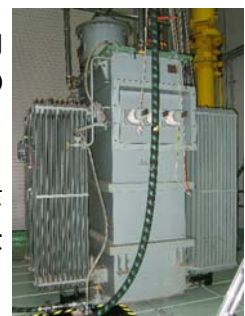


### PCB廃棄物処理施設の紹介シリーズ ～② 抜油・粗洗浄設備編～

搬入されたトランスは、抜油室において穴を開けた後、抜油装置により内部の絶縁油(PCBとトリクロロベンゼンの混合油)を抜油します。その後、トランス内部を専用の溶剤で数回～十数回洗浄します。

#### ※ポイント※

次工程でトランスを解体するので、解体室内の作業環境を良好に保ち、作業者の健康を保持するため、あらかじめトランス内部のPCB濃度が低くなるように何回も溶剤で洗います。



写真は、大型抜油室で洗浄中の大型トランス；油量1,840L／総重量8.68t  
高さ2.5m×幅2.1m×奥行1.6m

## ◎ 平成21年度夏期 定期点検業務について

安全で確実なPCB廃棄物の処理を行うため、定期点検（法定点検・予防保全等）を実施しました。これは、処理施設の機器性能及び信頼性を確保するために機器の開放点検・分解整備、洗浄、清掃及び排気処理設備の活性炭交換等を行ったものです。

（実施期間 西棟：8月上旬～9月中旬、東棟：9月初旬～9月末）



## ◎ N-EXPO/KANSAI'09とエンジョイ！！舞洲2009について

9月3日～5日の3日間、「守ろう地球 創ろう共生社会」をテーマとしてN-EXPO/KANSAI'09(旧NEW環境展)が開催され、JESCOも積極的に参加しました。JESCOはこのような環境展に参加することにより、PCB廃棄物の保管事業者へ環境保全活動についての理解と関心を高めていただき、適正処理の推進に努めてまいります。



また、10月3日、此花区の舞洲において、川と海をつなぐ此花でんこ盛り祭典「エンジョイ！！舞洲」が開催されました。当日は、グリーンフェスタ緑花講演会や紙すき教室、紙飛行機教室などのイベントと併せて、レンタサイクルで舞洲内のJESCOを含む6施設をまわりスタンプを集めるサイクルラリーが実施され、多数の参加者が熱心に当施設内を見学されました。

## ◎ 情報公開設備と見学者について

西棟1階の情報公開ルーム内に環境学習用のパソコン（映像パネル）があります。見学者の皆様には、①PCBについて（何か・何に使われていたのか・なぜ処理が必要かなど）、②環境汚染物質について、③地球温暖化について 簡単なパソコン操作により映像をご覧ください。子どもから大人の方まで楽しみながら学べるように配慮しておりますので、是非一度ご来場ください。

また施設見学者は、平成21年9月末現在で892団体/6,749名となっております。最近ではJICA海外研修生が環境研修の一環として熱心に見学されました。



## ◎ 収集運搬事業者の入門許可について

大阪市の収集運搬業許可と弊社の入門許可を取得した収集運搬事業者は、現在21社です。収集運搬事業者には、安全かつ確実な搬入を確保するために定めている受入基準を順守していただきます。詳細は、弊社のホームページをご覧ください。

### ☆大阪PCB廃棄物処理施設見学方法☆

弊社のホームページを参照または総務課へご連絡下さい。

- ・自由見学・1階情報公開ルーム（月～金曜日の午前10時から午後4時まで）
- ・予約見学・1階情報公開ルーム、見学者ホールなど  
毎週火、木曜日（午前10時から・午後2時から）

【問い合わせ】 日本環境安全事業（株）大阪事業所  
TEL：06-6468-0575

ホームページ：http://www.jesconet.co.jp



洲男（しまお）



舞子（まいこ）

### ☆編集後記☆

操業を開始してから、丸3年が経過しました。その間、大きなトラブルもなく近畿2府4県のPCB約476トンが無害化処理することができました。これも一重に皆様方のご理解の賜と感謝しています。今後とも安全・確実な処理を目指してまいりますので、より一層のご理解とご支援のほどお願いします。



☆べん蔵☆



【発行】 日本環境安全事業株式会社  
大阪事業所総務課/安全対策課/運転管理課 06-6468-0575  
// 営業課（弁天事務所） 06-6575-5575